

一人で悩まずに お電話を
生活相談・労働相談／弁護士無料法律相談
電話 72-7816

明るい取手

2012年2月19日(日)
発行:日本共産党取手市委員会
取手市井野3-19-6 TEL.72-7816
メール jcp.toride@blue.ocn.ne.jp

生活のお困りごとなどお気軽にご相談を
■高木晶市委員長/TEL:74-2004
■加増みつ子市議/TEL:74-8154
■遠山ちえ子市議/TEL:83-8290
■鈴木きよし市議/TEL:74-8160
■せきど 勇市議/TEL:78-0500
新しい市議の任期は2月15日からです。

昨年12月15日、市議会開会中にもかかわらず報告せず、 取手市長は、談合疑惑、追及を恐れ 市有地の売買契約をすませせていた…

取手市が昨年12月15日、取手駅西口C街区の市有地(458.33m²)を約4,233万円
で松本雄二郎氏(松本眼科医院長)との売買契約を行っていたことがわかりました。

市・県有地売却については、議会でも様々な問題点が出され、マスコミでも「談合疑惑濃厚」と報道、市民の間にも疑問の声があがっていました。市議会では、「公正な行政執行を求める」ためとした議員有志による議員全員協議会の開催を求められ、昨年12月13日に「C街区の医療モール建設」についての議論がなされました。この質疑の中でも、市は既に「売却手続き」に入っていることをおくびにも出さませんでした。15日に市有地売却契約を行ったにもかかわらず、26日まで会期延長となった12月議会開会中でも報告・説明も行われませんでした。

日本共産党などが提出した「公有地(市・県有地)売却の中止を求める決議案」の採決でも意見が真っ二つ(賛成12 反対13)に分かれたものです。

「談合疑惑」の追及を恐れた取手市が秘密裡に市有地だけの「売買契約」を急いだものといえます。

新しい市議会での徹底した調査、審議がのぞまれます。

疑惑

昨年12月議会で指摘された疑惑は

■今回の市有地売却先(松本眼科医院長)の親族が、すでに事業用地に隣接する北側に土地を取得(平成22年7月)。さらに、今回の市有地売却先は、提案公募前の平成23年5月に南側隣接地も取得しています。

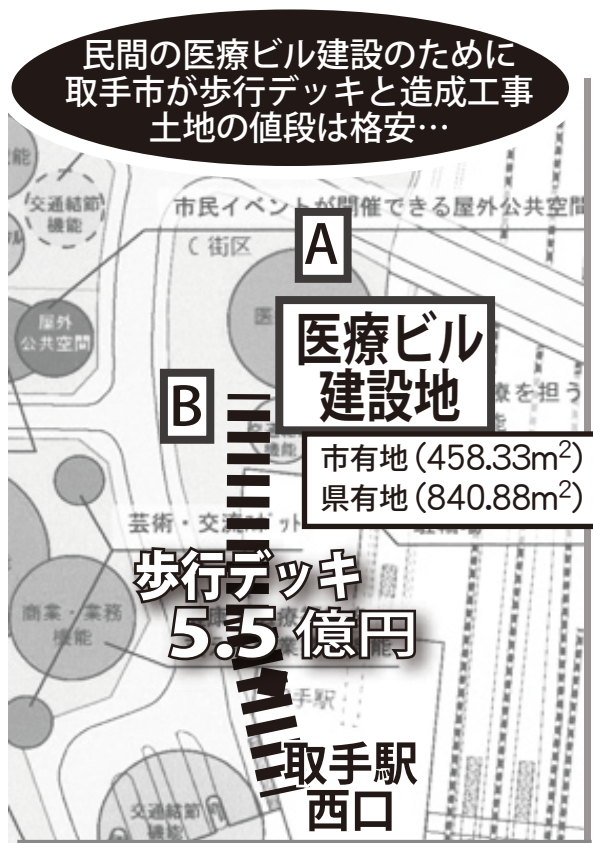
■今回の市有地売却先(松本眼科医院長)は、平成23年4月24日に行われた市長選挙直前の街頭演説で、C街区に「医療モールを建設する」と、藤井市長自身が事業者名をあげて訴えた当該者です。

- A** 今回の市有地売却先の親族がすでに購入していた土地の位置
- B** 今回の市有地売却先がすでに購入していた土地の位置

公有地売却の不動産鑑定にも

- 民間の医療モールまでの歩行デッキを、市が5.5億円もかけて施工する。
- 周辺道路の整備計画予定。

…等の条件も示さずに鑑定。低い鑑定価格を誘導する条件設定になっていたのでは…。



市施工で造成中の医療モール建設予定地
(2月15日撮影)

新市議会 スタート

2月15日、新市議による平成24年第1回臨時議会が開催されました。市議会一般選挙後初めての議会、議長・副議長の選挙など行われ、議会の構成などが決まりました。臨時議会は16日まで。定例会は3月2日から開かれる予定です。日本共産党の4名の議員は、元気に新議会にのぞみました。



加増みつ子市議
建設経済常任委員会
取手地方広域下水道組合議員



遠山ちえ子市議
福祉厚生常任委員会
議会運営委員



鈴木きよし市議
総務文教常任委員会
龍ヶ崎地方衛生組合議会議員



せきど 勇市議
総務文教常任委員会
茨城県南水道企業団議会議員

公約実現に、
市民のみなさんと
力をあわせ、
全力でがんばります。
よろしく
お願いします。

会派、議会の構成などは裏面を参照ください。

突然の「街路灯・LED化」にも「利権」の臭いが…

9700本(2億500万円) いっきに取換え

取手市が管理する街路灯(防犯灯)9700本全てを24年度の半年間で、LEDに取り換えるための、関係予算(債務負担行為)を含む補正予算が、昨年12月議会で強行可決されました。

経費削減効果は疑問

市は、LED化による経費削減効果は、10年間で6100万円と説明し、街路灯設置・管理への節減効果を強調しています。その説明でも、市の示す街路灯導入コスト比較では、LED化による節減効果が表れるのは8年後となっており、しかも修理費は一切含まれていません。今後さらに研究開発が進

みLED価格が下がることを考慮すれば、現時点で9700本も一気に交換するメリットはうたがわしいものです。

市内業者の仕事を奪う

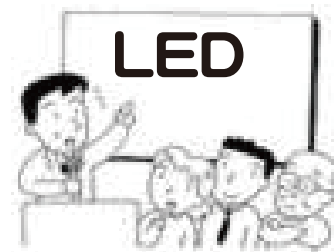
その上、これまで市内の電設業者が管理していたものが市外の特定企業に発注されることになり、疲弊する市内の地域経済へも影響します。

これから研究開発でさらに安くなるというのに、なぜ今…

市長の突然の提案に対し、「①LEDは、研究開発の余地があり、さらに低廉化・安定性が望める途上製品であること。②計画的に本予算でやるべき事業であること。③実証実験も含めさらに慎重を期すべき。

④事業の優先順位に問題があること」を理由とし、補正予算から同関係予算を削除する修正案(小泉真理子、朝比奈通子、加増みつ子提案)が提出されました。採決では否決されました。

取手市は、設置・管理の入札を、3月議会開会直前の3月1日に行うとしています。街が明るくなることはいいことですが、まだまだ、検証すべきことは多いのに、なぜ急いで、多額のお金が動くのでしょうか。市民へのしっかりした説明が必要です。



平成24年第1回臨時市議会

会派、15日の市議会で決定した議会の構成などは次の通りです。

取手市議会会派名簿

(平成24年2月15日現在)

氏名	会派名
せきど 勇	日本共産党
鈴木 きよし	
遠山 ちえ子	
加増 みつ子	
石井 めぐみ	創世クラブ
川又 貞男	
山野井 隆	
小嶋 吉浩	
吉田 宏	
入江 洋一	
佐藤 隆治	
倉持 光男	はやぶさ
渡部 日出雄	
金澤 克仁	
中村 修	
佐藤 清	
赤羽 直一	公明党
落合 信太郎	
染谷 和博	
阿部 洋子	
齊藤 久代	みんなの会
市村 達明	
池田 慈	とりで生活者ネットワーク
飯島 悠介	彰考会
結城 繁	志正会
平 由子	民主党

市議会一般選挙後、初めての議会であり、議長・副議長の選挙がおこなわれました。結果は次のとおりです。

●議長の選挙…有効投票24票、無効投票2票
倉持16票(当選)、佐藤(清)4票、加増4票

●副議長の選挙…有効投票26票
齋藤14票(当選)、結城8票、遠山4票

■委員会組織

・総務文教常任委員会

(委員長)吉田(副委員長)染谷

(委員)鈴木・せきど・小嶋・金澤・川又・渡部・市村

・福祉厚生常任委員会

(委員長)山野井(副委員長)石井

(委員)遠山・倉持・平・齋藤・結城・中村・池田

・建設経済常任委員会

(委員長)阿部(副委員長)飯島

(委員)加増・赤羽・佐藤(清)・佐藤(隆)・入江・落合

・議会運営委員会

(委員長)小嶋(副委員長)金澤

(委員)遠山・赤羽・結城・染谷・山野井・川又

●一部事務組合等の議会議員の選挙がおこなわれました。

結果は次のとおりです。

・常総地方広域市町村圏事務組合議会議員(3人)
…赤羽・入江・吉田

・茨城県南水道企業団議会議員(4人)
…せきど・佐藤(清)・佐藤(隆)・染谷

・龍ヶ崎地方衛生組合議会議員(4人)
…鈴木・小嶋・飯島・市村

・取手地方広域下水道組合議員(7人)
…加増・中村・山野井・金澤・川又・石井・落合

・茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員(1人)
…倉持